

博士論文登録時に間違いやすい3項目

平成 25 年 4 月以降に学位取得した博士論文は、インターネット公開を求められます。多くは著者所属機関のリポジトリで公開され、更に IRDB・CiNii Dissertation・NDL 等へとデータが反映されますが、登録項目が不十分だと他システムへの収集時に瑕疵が生じ、公開論文数の不一致や論文へのアクセスに支障が生じるもとともなります。

これについて、各機関リポジトリにおけるデータ登録状況の把握とデータ入力方法の改善を目的として、平成 27 年度に「機関リポジトリにおける博士論文のデータ入力状況調査」(別添)を実施した結果、下記のような事例が散見されました。

正しく入力することで、論文へのアクセシビリティの向上が期待されます。

なお、現在、JuNii2 改訂が検討されており、改訂に伴い記述方法も変更となる可能性がありますので、今後の動向にご注意ください。

1. 国立情報学研究所 メタデータ主題語彙集 (資源タイプ)

(junii2 要素名 : 「NIItype」 * 必須)

入力必須項目にも関わらず、入力されていないケースが見られます。

博士論文登録時は、全文ファイルの有無にかかわらず、「Thesis or Dissertation」を入力してください。

2. 著者版フラグ (junii2 要素名 : 「textversion」 * あれば必須)

博士論文登録時は、忘れずに以下のいずれかを入力してください。

博士論文の全文ファイルを

含む場合 → 「ETD」

含まない場合 → 「none」

3. 学位授与番号 (junii2 要素名 : 「grantid」 * あれば必須)

学位授与番号は、「科研費機関番号 (5 桁) + [甲 | 乙 | *] + 第* + 報告番号 + 号」の形式で記述してください。(*は 0 字以上の任意の文字列、+は文字列の連結を示す。科研費機関番号と報告番号は半角数字を用いること)

自機関のリポジトリにおいて、更に同形式以外での番号記述が必要な場合には、description など grantid 以外の要素へ入力してください。

例 10101甲第001号

科研費機関番号 [甲 | 乙 | *] 第* + 報告番号 + 号